

鷹取山記録

2024/1/14

- ・日 時 2024年1月14日(日) JR横須賀線東逗子駅 9:40 集合 JR逗子駅 14:00 解散
- ・参加者 新井さん、菊地さん、坂下さん、張さん、塚原さん、中越さん、花田さん、藤沢さん、真島さん、守屋さん、若林さん、室岡 計12名
- ・タイム 東逗子駅 9:40→神武寺 10:10/20→鷹取 11:00/12:10(昼食)→神武寺駅 13:30→JR逗子駅 14:00 実働約 3.5時間 10km
- ・概要 JR東逗子は気温13℃快晴。駅伝大会(第71回逗子市市内一周駅伝)があり、これを避けて民家を抜ける脇道を通り、杉木立の中の参道を登り神武寺本堂で小休止した。鷹取山には本堂裏手の尾根道を30分程で着いたが、鎌倉アルプスと同様に砂岩(凝灰質粗粒砂岩?)上の道で市街の裏山にしては難路だった。鷹取山付近は石切り場の跡が垂直な壁になり、クライミング禁止の立札があるが今も練習場になっている。道は壁の下を通り広場を抜け両側を柵で囲まれた階段を登って頂上に至る。頂上の展望台からは、横須賀港、三浦半島、伊豆半島、丹沢山塊、富士山まで見渡せた。狭い展望台が混雑するので下の平坦地に降り、穏やかな青空の下で昼食をとった。守屋さんから暖かい汁粉の差し入れがあり幸せなお昼になった。昼食後は尾根道を戻り、神武寺の少し手前で北に延びる尾根を30分程下り、「危険につき入山禁止」の紙が貼られたロープを乗り越え老人ホームの裏に出た。このコースは最近人があまり通らないようで道標もない荒れた道だった。鹿や猪はいないようで、沢筋にはシダ類がアオキなどの常緑樹の下で繁茂しておりシダの宝庫との評判通りだった。老人ホームからは舗装道路になり、逗子中学校を過ぎ市街地の中を歩き、しばらくして京急線神武寺駅に着いた。ここで一旦解散したが、池子公園のグラウンドでアメフトの試合を見、全員JR逗子駅まで歩いた。その後イタリア料理店ヴェニーテ venite で新年会を開き16:00に解散した。

